

令和5年度 幼保小連携推進地区事業

推進テーマ

～自己肯定感を育てる幼保小の交流活動～

大口台地区
横浜市松見保育園
大口台小学校

推進テーマ設定の理由

本校は、地域とのつながりを大切にし、まちとともに歩む学校づくりに取り組んでいます。また、本校では、「自己肯定感」を育むことを大切にしています。

松見保育園では、主体性を大事にしていることを知り、保育園で「できる」「知っている」経験を、小学校でも発揮できるカリキュラムを考えていくことで、子どもたちがより安心してのびのびと生活できるのではないかと考えました。そこで、入学前の子どもたちの不安を取り除き、小学校への期待をもてるよう、今までの取り組みを見直しました。また、松見保育園の年長児の担任の先生とはまめに連絡を取るよう心がけました。活動の前には電話やFAXで連絡を取り合い、会ったときには気軽に声をかけたり活動のアイデアをいただいたりしながら話し合っ活動を進めました。職員どうしが気軽に話せる関係はとても大切だと実感しました。今年度は3年目でしたので、前年度の反省もふまえ、松見保育園だけではなく、近隣の幼稚園・保育園とも交流できるように声をかけました。

推進内容

職員の連携

- 年間計画を立て、子どもたちの学びを共有する
 - ・情報交換会
 - ・幼保小連携推進委員会の開催
 - ・保育参観、小学校授業参観
- 教育備品を見直し、環境を整える

子どもたちの交流

- 年間計画を立て、互いを身近に感じたり、小学校生活の見通しをもてるようにする
 - ・音読発表会（動画）
 - ・運動会練習見学
 - ・校内作品展出品・見学
 - ・新春かるた大会・学校生活紹介・校内見学・ダンスの交流



アプローチカリキュラム スタートカリキュラムの見直し

今年度の重点課題

～今年度力を入れたこと～

今年度は、交流3年目で活動にも慣れましたので、近隣の多くの園と交流することに力を入れました。その中で1年生は園児との交流の中で心が育ち、年下の子に優しく接することができたように感じます。園児たちは何回か小学校に来ることによって、小学校の様子を知ることができ、安心感を得ることができました。

職員間も何度か交流を重ねるうちに顔見知りになり、電話でも気軽に打ち合わせすることができるようになりました。小学校と幼稚園・保育園の職員同士がつながることとても大切だと感じました。次年度以降も交流を続けていきたいと思っています。

小学校授業参観

- ▶ 入学して1ヶ月経った子どもたちの様子を保育園の先生方に知っていただきました。



ひらがなの学習は、言葉あそびの活動とつながっているな。



小学校での様子を参考にして、遊びを通して体験したり、年度末には小学校のように配膳をさせたりしてみようかな。

紙パックやストローの使い方に慣れておく必要があるな。



保育参観

- ▶ 園児が保育園でどのような生活をしているのか、様子を見てきました。



先生のお話をきちんと聞いているな。生活習慣がきちんと身につけているんだな。

ごあいさつがしっかりとできているな。

年長児はこんなことができるんだな。



時計を見て行動することを園でも始めているんだな。



音読発表会

- ▶ 2年生が「スイミー」 1年生が「大きなかぶ」の音読劇をビデオにとり、保育園で鑑賞してもらいました。

園児は、知っているお兄さんやお姉さんがいないかを探しながら鑑賞したようです。

長いセリフを言っていてかっこよかった。



一生懸命で、かっこよかった。

知っているお兄さんやお姉さんが映っていてうれしかった。



連携推進地区事業の実際 子どもたちの交流②

運動会練習見学



- ▶ 1. 2年生合同の運動会練習を見ていただきました。



自分たちだけで並べるなんて、さすが1年生！ カッコいい！



ぼくたちにも できそうだな。

園でもダンスの練習をやっている
ので、園でできるようになったことが
小学校の活動に繋がるのは、すごく
いいと思います
ね。

連携推進地区事業の実際 子どもたちの交流③

校内作品展出品・見学

- ▶ 体育館で行われた校内作品展に、園児たちにも出品してもらいました。
- ▶ 作品展の見学にも来てもらい、交流をすることができました。



お兄さんになれて
うれしいな。

上手だね。
どうやって描いたの。

絵の具を使って
描いたよ。



連携推進地区事業の実際 子どもたちの交流④

新春かるた大会

- ▶ 体育館で1年生と園児が一緒にかるたを取りました。
- ▶ 1年生が札の場所を優しく教えてあげていました。



両手を頭の上に置いて、静かにまわってね。



一緒に遊ぶと
楽しいな！

学校生活の紹介

- ▶ 入学が近づいた園児たちに、給食・清掃・授業・休み時間の過ごし方などの学校生活について、1年生が絵を描いて優しく教えました。
- ▶ 園児たちは、学校での生活が分かって安心したようです。



ぼくは、給食では、ポイルドキャベツと、とんかつが好きです！

校内見学

- ▶ 校内を園児たちに見学してもらいました。
- ▶ 1年生の代表児童が優しく声をかけながら、園児たちを案内しました。
- ▶ 1年生教室では、1年生が生活科の時間に練習したけん玉を披露すると、園児たちから「やってみたい！」の声が上がり、自然に1年生がけん玉を教える流れとなり、楽しく過ごしました。

昔遊びって楽しそう！
ぼくもやってみたいな！

一緒にけん玉をやってみる？
こうやってやるんだよ。

わー！
小学校って
広いね！



連携推進地区事業の実際 子どもたちの交流⑦

園児のダンス紹介・一緒に遊ぶ

- ▶ 1年生の運動会のダンスを見せてもらったお返しに、園児のダンスを見せてもらいました。
- ▶ みんなで「だるまさんがころんだ」をして遊びました。



成果と課題

成果

- 小学校、保育園で行っている活動が互いに分かり、前年度よりも交流の活動の場を増やすことができました。
- 実際に保育園の子どもたちの様子を見ることで、場の雰囲気を感じるようになりました。
- 園児たちにとって、何回か小学校に来られたことは、小学校の様子を知ったり、慣れからの安心感を得たりすることにつながりました。
- 昔遊び用品など、保育園から小学校へのつながりを意識した環境を整えることができました。
- ICT機器など、今後も交流を行っていくうえで必要なものを準備することができました。
- アプローチカリキュラム、スタートカリキュラムの見直し、実施をすることができました。

課題

- ◆ 今年度できたことを大事にしながら、さらに、交流の場を増やしていきたいと思っています。